



たぎ どれと見さんどろするつれりおのま、

いつまびる且那さまに家をわたささいび。

藤川 もう五百圓も金を出したら、いあ〜

この家は引渡すことにしようよ。

たぎ まだか金を出せつていふつれり。

藤川 知んたことよ。引き渡ささいびマ入道

けがこつちのむのち。幾度も金を引き出す

んち。法律といふやつはおれんちの方だ。

たぎ 見さんやわしお孝入るお女よりお

あんな 正徳の御事おもういふ減んしたらどう。お気の毒なるわ。

藤川 何か正徳當ふのか。正徳當つてい

ふのは法律おゆるさぬことをする人間だ。法

律おゆるすこととするのは正しい人ではない。

たぎ 物だしにはせんふ理窟はわのりぬ

けれど、、、、もういふ減んした方が

いゝわ。おや人の事おやうた。

藤川 肺病話聞きた、あのあはれおさるを

見ろヒ、ヒ、ヒ、、、

二人上手に退場。ま遠くで行曲

音のせええ。浪の音。

